

第2回

うちどく

# 家読サミット in 大子

～家読で心豊かなまちづくり～

**日時** 平成22年10月16日(日) 8:50～12:30

**会場** 大子町文化福祉会館「まいん」  
大子町大字大子722-1 TEL.0295-72-2005

入場無料【当日参加できます】

## プログラム

**8:20** 開場

**8:50** オープニングセレモニー

大子町立依上小学校 合唱「こころつないで」

**9:00** 開会

**9:15** 家読事例発表

大子町立依上小学校  
大子町立生瀬中学校

助言者 家読推進プロジェクト代表 佐川二亮さん

**アトラクション**

森のおはなし会

**10:10** 基調講演

講師 ノンフィクション作家 柳田邦男さん

演題 「絵本は子どもを育て、おとなを変える」  
～ネット社会に負けないために～

**11:15** シンポジウム

テーマ 「家読で心豊かなまちづくり」

シンポジスト

佐賀県伊万里市 塚部芳和 市長  
青森県板柳町 舘岡一郎 町長  
茨城県大子町 綿引久男 町長

コーディネーター

元茨城大学学長 菊池龍三郎さん

**12:15** 家読サミット共同宣言

**12:30** 閉会

## 家読とは？



「家読」とは、家族で読書の習慣を共有することです。

基本は、家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話すことです。難しいルールはいりません。同じ本をみんなで読めば、家族の会話もいっそうはずみます。

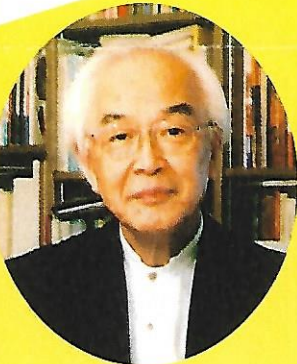
## Profile

柳田 邦男(やなぎだくにお)

1936年 栃木県生まれ。現代における「いのちの危機、心の危機」をテーマに、医療問題をはじめ、事故、災害、公害、事件などについて、執筆や講演の活動を続けている。最近では親子双方の「心の危機」に注目し、絵本活動に力を注いでいる。

1972年「マッハの恐怖」で第3回大宅壮一ノンフィクション賞、1995年「犠牲 わが息子・脳死の11日」などで第43回菊池寛賞、2005年絵本「エリカ 奇跡のいのち」で日本絵本賞翻訳絵本賞など受賞多数。

最近の主な著書に「気づきの力」「がん50人の勇氣」「みんな絵本から」などがある。



主催：大子町、大子町教育委員会

共催：佐賀県伊万里市、青森県板柳町

後援：茨城県教育委員会、茨城県図書館協会、大子ロータリークラブ、常陸大子ライオンズクラブ、茨城新聞社、毎日新聞水戸支局、読売新聞東京本社水戸支局、朝日新聞水戸総局、産経新聞社水戸支局、東京新聞水戸支局、NHK水戸放送局、(株)茨城放送、家読推進プロジェクト



お問合せ

大子町教育委員会生涯学習課

TEL.0295-72-1148 〒319-3551 大子町大字池田2669